



ごうちゃんねる (GO-CHANNEL)

2023/09/02

**あっさり黙示録 # 70**  
**御座に座す神の七つの宣言その2**

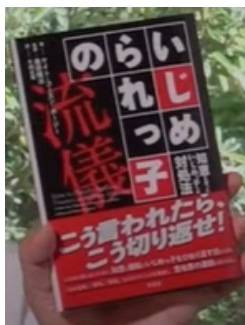
**いのちの水の水源地**

**黙示録 21章**

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏



お元気ですか。高原剛一郎です。今日は**あっさり黙示録**の遂に70回目！  
メッセージに入る前に一点ご案内があります。このチャンネルでは奥田健次（おくだ けんじ）さんの活動を紹介していますが、彼が新しく完訳した本が非常にユニークなので紹介します。



タイトルは『いじめられっ子の流儀』  
著者はケイト・コーエン・ポージー。  
名前で一発で分かりますね。ユダヤ人の心理学者です。  
コーエンというのはユダヤ人の名前で、アロン直系の大祭司の子孫だけが名乗ることができるんです。  
彼はいじめ問題の解決について、非常にユニークな提言をしていますよ。

動物の世界では、攻撃するものがやって来た時に取れる方法は2つしかないんです。逃げると戦う。どっちかしかない。しかし、人間には第3の道があるじゃないか。「考える」です。特に言葉による執拗な陰湿ないじめに対して、日本では、いじめられている子がカウンセリングを受けて、話を聞いてもらうというパターンが多いそうです。

そうではなく、問題を抱えているいじめっ子に対して、いじめられている子が、ある心理学的な論理に基く機転を利かした態度を取ることで、いじめっ子の問題を解決する一助になったり、親への非常に建設的な提言になったりという知恵が書いてあります。小手先のテクニックというより、いじめを受けている子供が親やサポーターたちと良い関係を築いて、解決していくことのヒントが満載です。

学苑社（がくえんしゃ）から本体1600円＋税。

Amazonでも売ってますので、関心がある方は読んでみてください。

さて、**あっさり黙示録**の70回目。今見ているのは新しい天、新しい地、新しいエルサレムについて二人の証言者が出て来ました。一人は御使い。もう一人は神ご自身で、7つの提言をなさっています。前は4番目まで話したので、今日は5番目のことばからです。

**黙示録 21章**

**6 また私に言われた。「事は成就した。わたしはアルファであり、オメガである。初めてであり、終わりである。わたしは渇く者に、いのちの水の泉からただで飲ませ**

る。」

新天新地でいのちの水の川が出て来ました。「いのちの水の川は神と子羊のみもとから流れて来た」と書いてあります。いのちの水の泉は、いのちの水の川の水源地のことです。つまり、神と子羊のみもと、神と子羊イエス・キリストがおられる至聖所が水源地。そこからただで飲ませるということは、クリスチャンはいつでも至聖所という水源地に赴いて、いのちの水を頂くことができるんですね。

いのちの水とは何か。これは聖霊が与える力と考えていいでしょう。クリスチャンなら既に聖霊を持っていますが、クリスチャンを励ましたり、カづけたりという良いものを与える。それがいのちの水がもたらす祝福なんですね。それをいつでも取りに行くことができる。

ここでのポイントはただで飲ませるということです。タダっていいですよ。いやいや。この世の中では、タダほど高いものは無い。でも正真正銘、無償で無制限に、聖霊による励ましを頂くことができるというんです。

ところで、タダのようでタダではない英語の単語が1つあるんです。プライスレスという言葉をご存知ですか。プライスは価格、値段。レスは否定の接尾語。最後にレスが付くと、前の意味をひっくり返したり否定するんですね。では、プライスレスは価値がないという意味ですか。いいえ。非常に高価な、値段の付けようがないほどの価値があることなんです。価値がありすぎて金額を付けられないのでプライスレス。価値がないことの正反対。

では、なぜいのちの水をただで飲ませてもらえるのでしょうか。それは、いのちの水に価値がないのではなく、価値があり過ぎるんです。どうということかということ、価値があり過ぎるものを受け取るために、代わりにだれかが支払いを済ませてくれたからただなんです。

すなわち、私たちが無制限に祝福を受け取ることができるのは、イエス・キリストがご自分のいのちで祝福の代価を払ってくださっていたからです。なので天国に行っても、私たちはキリストの犠牲を思い起こすことでしょう。そして、その行いの背後にあった神さまの大きな愛を改めて思い返し、感謝し、感激するのです。それが天の御国なんですね。

皆さんは天の新天新地に国籍をお持ちですか。それはキリストを信じるすべての人に与えられます。ぜひイエス・キリストを信じてください。心からお勧めします。

チャンネル登録といいねボタンもお願いします。ではまた、ごうちゃんねるでお会いしましょう。お元気でいらしてください。さよなら！



☆引用；日本聖書刊行会『聖書 新改訳 2017』いのちのことば社,2017